

たくさんの“思い”あつまろう

第65回“社会を明るくする運動”×ぴあすぽ

少年の立ち直りを支援するシンポジウムと交流会

非行からの立ち直りのために、大人の支援を必要としている少年たちがたくさんいます。ところが、少年の育成は、教育、児童福祉、少年保護等と多岐にわたり、その従事者も数多く、異なる領域間の連携は、容易ではありません。

この催しは、そのような関係機関・団体の関係者と関心ある一般市民が一堂に会し、識者を中心としたシンポジウムのほか、交流会を通じて、顔と顔が見える関係をつくることで今後の活動の円滑な連携の基盤を作っていこうと行うものです。

多くの皆様をご参加くださいますようお願い申し上げます。

日時 平成27年7月31日(金) 16:00～17:30 (交流会 18:00～20:00)

第1部 シンポジウム 16:00～17:30 (受付開始 15:30)

「家庭のあり方を考える ～非行を生まない視点から～」

場所 東京都庁第一本庁舎5階大会議場(東京都新宿区西新宿2-8-1)

討議者 横井幸四郎氏 愛光女子学園園長(司会者)

安倍 嘉人氏 中央更生保護審査会委員長・元東京高等裁判所長官

中村すえこ氏 元暴走族総長・セカンドチャンス設立発起人

第2部 交流会 18:00～20:00 (受付開始 17:30)

「たくさんの“思い”あつまろう」

場所 東京都庁第一本庁舎32階食堂「西洋フード」(TEL03-5320-7510)

主催 第65回“社会を明るくする運動”東京都推進委員会
NPO法人日本子どもソーシャルワーク協会(東京都「ぴあすぽ」受託団体)

参加者 非行のある少年の立ち直し支援活動を首都圏(主に都内)で実施している機関・団体の関係者・一般市民 約200名

参加費 第1部シンポジウムは無料 第2部交流会はお一人様3,500円(当日、交流会の会場受付にてお支払いただきます。)

申込方法 裏面の「参加申込書」に必要事項を記載の上、平成27年7月24日(金)必着で下記事務局宛てに電子メール、もしくはFAXにてお申込みください。なお、交流会に関し、申込み期限後の変更、取消しはご容赦願います。

事務局 非行少年立ち直し支援ワンストップセンター「ぴあすぽ」(担当:寺出壽美子)
〒157-0066 東京都世田谷区成城2-29-12
TEL: 0570-06-8984 FAX: 03-3416-6994
Mail: peer-spot@jcsww.jp

●主催者から●

日本子どもソーシャルワーク協会は、平成12年に世田谷区成城学園前駅近くに事務所を置いて、広く子ども・若者並びに家族支援の活動（例えば児童虐待・いじめ・不登校ひきこもり・少年事件等）を実施している団体です。平成20年より東京都青少年対策事業「非行少年立ち直り支援ワンストップセンター・ぴあすぽ」を受託し、以来7年の間、多くの機関や団体の皆様のお力を借りながら少年の立ち直り支援を実践してまいりました。

この度、非行や生き辛さを抱えている少年のさまざまな行動からの立ち直りを支援している都内の多くの団体の皆様と、お互いに顔の見える連携ができるように、東京保護観察所や東京都青少年・治安対策本部のご助言とご協力を得ながら、昨年に続き交流会を開催することにいたしました。今年度は、シンポジウムという形で、関係各領域の方々の貴重なご経験に基づくお話しもうかがうこととしています。昨年ご参加いただいた方で、電子メールアドレスをご登録いただいた皆様とは、電子メールによる連絡網をつくり、活動に関する情報の共有をさせていただいております。このネットワークが今年、さらに大きく広がればと期待しております。

多くの皆様にご参加いただけますようどうぞよろしくご厚意申し上げます。

NPO法人 日本子どもソーシャルワーク協会
理事長 寺出壽美子

●参加申込書●

メール：peer-spot@jcsw.jp もしくは FAX:03-3416-6994 宛にご返送をお願い申し上げます。

所属・役職等	氏名	一方のみ参加の場合は不参加の方を二重線で消して下さい
		シンポジウム ・ 交流会に参加します
		シンポジウム ・ 交流会に参加します
		シンポジウム ・ 交流会に参加します

* 初参加の方は、下記も併せてご記入をお願いいたします。

団体名			
所在地			
TEL		FAX	
メール			

※ご記入いただいたアドレス宛てに、立ち直り支援機関の行事予定や活動情報をお送りすることがございます。

○団体紹介資料の配布について

交流会にご参加いただける皆さまの機関・団体等の紹介チラシ、リーフレット等の配布をご希望の場合は、設置用の机を用意いたしますので、当日ご持参をお願いいたします(100部程度)。